

第 1 章

調査概要

1 調査目的

令和9年度から令和11年度までを計画期間とする東三河広域連合の第10期介護保険事業計画の策定に向けて、東三河地域の高齢者ニーズの把握や地域課題等の明確化を実施し計画の基礎資料として活用するため、高齢者等実態把握調査、介護保険事業者実態調査を実施しました。それぞれの調査の目的は以下の通りです。

■調査目的

調査名称	調査種別	目的
高齢者等実態把握調査	高齢者ニーズ調査	要介護認定を受けていない高齢者に実施し、住まい、生きがい、健康づくり、各リスク保有者の割合等に関する実態や意向を把握するための基礎資料を得ることを目的とします。
	要介護等認定者ニーズ調査	利用したいと思う介護保険サービスと介護保険外サービス、総合事業を利用することの考え方・要望、施設利用を考えるきっかけ等を把握し、今後のサービスの展開、在宅の限界点を高める施策を検討するための基礎資料を得ることを目的とします。
介護保険事業者実態調査	介護人材等実態調査	介護事業者を対象に、勤務状況や体制等を把握し、介護従事者の確保に向けた検討を行う材料として活用します。
	介護事業所開設等意向把握調査	事業者の今後のサービス開設意向を把握することで、介護サービス基盤の整備に向けた検討を行う材料として活用します。

2 調査の種類と対象者

■調査の種類と対象者

調査名称	高齢者等実態把握調査		介護保険事業者実態調査			
調査種別	高齢者ニーズ 調査	要介護等認定者 ニーズ調査	介護人材等 実態調査	介護事業所開設 等意向把握調査		
調査対象	要介護等認定者 を除く高齢者	2号被保険者を 除く要介護・要 支援認定者	介護サービスを 提供している全 事業者	介護サービス事 業を運営してい る全法人		
抽出方法	無作為抽出		悉皆調査			
調査地域	東三河地域全域					
調査方法	郵送配布・郵送回収またはウェブサイトでの回答					
調査基準日	令和7年8月1日					
調査期間	令和7年8月18日～令和7年8月31日					

3 回収結果

■各調査の回収結果

調査名称	高齢者等実態把握調査		介護保険事業者実態調査	
調査種別	高齢者ニーズ 調査	要介護等認定者 ニーズ調査	介護人材等 実態調査	介護事業所開設 等意向把握調査
配布数	10,000件	8,000件	963件	360件
回収件数	5,781件	3,411件	501件	161件
回収率	57.8%	42.6%	52.0%	44.7%

■高齢者ニーズ調査の市町村ごとの回収結果

市町村名	配布数	回収件数	回収率
豊橋市	4,030件	2,210件	54.8%
豊川市	2,310件	1,256件	54.4%
蒲郡市	1,140件	603件	52.9%
新城市	780件	466件	59.7%
田原市	840件	413件	49.2%
設楽町	400件	235件	58.8%
東栄町	300件	164件	54.7%
豊根村	200件	97件	48.5%

■要介護等認定者ニーズ調査の市町村ごとの回収結果

市町村名	配布数	回収件数	回収率
豊橋市	3,300件	1,377件	41.7%
豊川市	1,910件	838件	43.9%
蒲郡市	980件	382件	39.0%
新城市	710件	298件	42.0%
田原市	600件	226件	37.7%
設楽町	260件	97件	37.3%
東栄町	160件	74件	46.3%
豊根村	80件	26件	32.5%

■介護人材等実態調査のサービスごとの回収結果

サービス名	配布数	回収件数	回収率
訪問介護	120件	51件	42.5%
訪問入浴介護	10件	7件	70.0%
訪問看護	84件	36件	42.9%
訪問リハビリテーション	8件	0件	0.0%
通所介護	148件	88件	59.5%
通所リハビリテーション	1件	1件	100.0%
短期入所生活介護	57件	20件	35.1%
短期入所療養介護	1件	0件	0.0%
特定施設入居者生活介護	13件	3件	23.1%
特定福祉用具販売	30件	18件	60.0%
介護老人福祉施設	30件	15件	50.0%
介護老人保健施設	17件	2件	11.8%
介護医療院	6件	2件	33.3%
定期巡回・隨時対応型訪問介護看護	7件	2件	28.6%
地域密着型通所介護	112件	41件	36.6%
認知症対応型通所介護	22件	7件	31.8%
小規模多機能型居宅介護	14件	7件	50.0%
認知症対応型共同生活介護	74件	33件	44.6%
地域密着型特定施設入居者生活介護	0件	1件	—
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	26件	10件	38.5%
複合型サービス	6件	4件	66.7%
居宅療養管理指導	1件	0件	0.0%
居宅介護支援	127件	87件	68.5%
介護予防支援	41件	23件	56.1%
訪問型サービス(独自)	0件	3件	—
訪問型サービス(独自／定率)	0件	1件	—
通所型サービス(独自)	5件	4件	80.0%
通所型サービス(独自／定率)	3件	0件	0.0%

※回収件数が配布数を上回っているサービスがありますが、調査基準日以降にサービスの変更があった、誤って調査票へ回答した等の理由が考えられます。

4 報告書の見方

●集計について

本報告書では、設問ごとに全体の集計結果を記載しています。

●「n」について

グラフ中の「n」とは、number of casesの略で、各設問に該当する回答者総数を表します。したがって、各選択肢の%に「n」を乗じることで、その選択肢の回答者が計算できます。

●「%」について

グラフ中の「%」は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、単数回答の設問(1つだけに○をつけるもの)であっても、合計が100%にならない場合があります。また、複数回答の設問の場合(あてはまるものすべてに○をつけるもの等)は、「n」に対する各選択肢の回答者数の割合を示します。

なお、回答件数が0件の場合、「0.0%」の記載は省略しています。

●選択肢の記載について

グラフ中の選択肢は、原則として調査票に記載された表現のまま記載していますが、一部、必要に応じて省略しています。

●「無回答」について

グラフ中において「無回答」とあるものは、回答がない、または回答の判別が困難なものです。

●クロス集計表について

クロス集計表の表側(左端の分類層)は「無回答」を除いているため、各層の実数と集計対象の総数が一致しないことがあります。

●前回調査との比較について

グラフ中の「R7調査」はこのたび実施した調査を、「R4調査」は東三河広域連合の第9期介護保険事業計画の策定時に実施した調査をそれぞれ指しており、適宜掲載しています。一部、「R4調査」実施時と設問や選択肢が異なるものがあります。

また、「R7調査」と「R4調査」は市町村ごとの配布数が異なるため、文章による記載は行っていないものがあります。